

未来の領域へ挑め！あなたの好奇心が世界を動かす



「博士」は国際的に通用する最上位の学位です。

博士を取得した者は工学分野を深く知る人物として信頼され、
キャリアアップやビジネスチャンスの可能性を拡げることにもつながります。

名古屋工業大学は、あなたの未来に投資し、あなたの挑戦を**全力でサポート**します。
もっと知りたい、もっと挑戦したい。博士後期課程がその答えです。

「博士」になろう！

新しい
支援プラン
登場！

日本学術振興会特別研究員（DC）制度と連動した

- ☒ 全力サポートプラン（経済的支援）
- ☒ 「特定助手」呼称付与



国立大学法人

名古屋工業大学

「博士」になろう！ — 博士後期課程を目指すみなさんへ —

経済的支援制度

DC/名工大DC/次世代/リンナイの申請・採用スケジュール

課程		M2												D1												D2	D3
月		5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4~3	4~3	
1	特別研究員(DC1)	申請					採用内定						採用														
	特別研究員(DC2)													申請					採用内定						採用		
2	特定助手										決定		採用														
	名工大DC										決定		採用														
	名工大準DC										決定		採用														
3	次世代研究者挑戦の研究プログラム							申請	決定	申請	決定		採用														
4	リンナイ奨学財団奨学生								申請		決定		採用														

1 日本学術振興会による特別研究員制度

大学院博士後期課程在学者で、優れた研究能力を有し、本学で研究に専念することを希望する者を「特別研究員(DC)」に採用し研究奨励金を支給する制度です。
 なお、特別研究員には、科学研究費助成事業(特別研究員奨励費)の助成を受けることが可能であり、科学研究費委員会の審査を経て、毎年度最大150万円の研究費が交付されます。

	期間	経済支援
特別研究員DC1	3年間	研究奨励費 240万円/年
特別研究員DC2	2年間	研究奨励費 240万円/年

2 本学初! 特定助手・名工大DC制度(新設)

名古屋工業大学において、博士後期課程に進学し、日本学術振興会の特別研究員に申請した学生に経済的な支援をする、本学初の画期的な制度です。

☑ 特別研究員に採用された学生への支援

- ・本学で「特定助手」という呼称を付与し、研究者としてのステータスを確立します。
- ・年間160万円の経済的な支援をします。

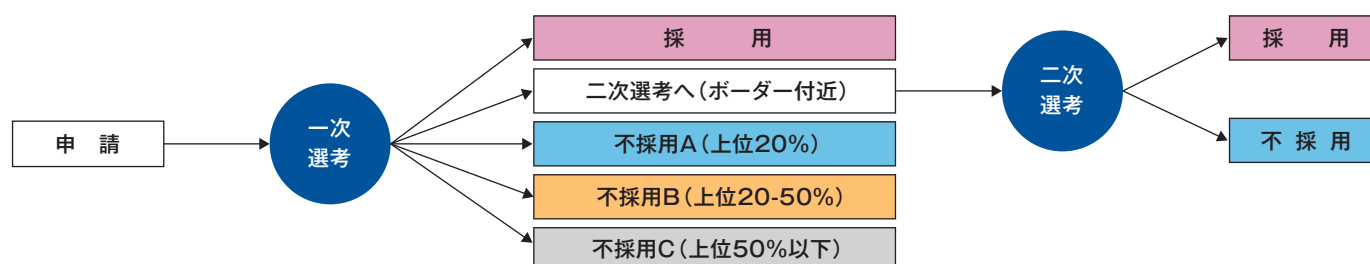
☑ 特別研究員に不採用だった学生への支援

- ・一定以上の結果を得た学生を対象として年間40万円又は80万円の経済的な支援をします。

全力サポートプラン
(経済的支援)

	特別研究員採用者	特別研究員不採用者	
		二次選考 or 一次選考不採用A・名工大DC	一次選考不採用B・名工大準DC
支援額	160万円/年	80万円/年	40万円/年
支援期間	特別研究員採用期間	申請の翌年度のみ	申請の翌年度のみ
雇用・呼称	非常勤研究員・特定助手	なし	なし

参考: 日本学術振興会特別研究員選考過程



名古屋工業大学は、博士を志す学生を様々な経済的支援制度で全力サポート！
経済的支援制度を活用し、博士後期課程への扉を開きましょう！

3 次世代研究者挑戦的研究プログラム

本プログラムは、博士後期課程学生による挑戦的・融合的な研究を支援し、優秀な博士人材が様々なキャリアで活躍できるように研究力の向上や研究者としての能力の開発を促す事業です。科学技術振興機構は、研究に専念できるよう研究奨励費を支給する他、研究費やキャリア開発・育成コンテンツ費として最大74万円を配分します。

プロジェクト期間	支援期間	経済的支援
2021年度～(終期末定)	3年間(標準修業年限内)	研究奨励費 216万円/年

4 リンナイ奨学財団奨学生

学力が優秀かつ、経済的支援が必要と公益財団法人リンナイ奨学財団が認めた学生を奨学生として採用し、以下の給付型奨学金を支給するものです。

支援期間	経済支援
3年間	240万円/年

■併願・併給について

	併願	併給
DC×特定助手	○	○
DC×次世代	○	×
DC×リンナイ	×	×
名工大DC・準DC×次世代	○	○
特定助手×リンナイ	×	×
名工大DC・準DC×リンナイ	×	×
次世代×リンナイ	×	×

その他の経済的支援制度

1 入学科・授業料免除

成績優秀で、かつ、経済的理由により納付が困難な場合、本人の申請に基づき選考により入学科、授業料を免除する制度があります。

2 TA/RA制度

優秀な大学院学生に対し、TA/RA制度があり、その業務補助に対する給与を支払い、経済的支援を行います。
(TA/RAとも博士後期課程学生の時給1,600円)

TA(ティーチング・アシスタント)	教育補助業務を行う制度
RA(リサーチ・アシスタント)	研究補助業務を行う制度

3 日本学生支援機構による奨学金

この奨学金は貸与型奨学金で、第一種奨学金は無利子、第二種奨学金は有利子となっています。

第一種奨学金には学業優秀な大学院学生を対象にした「返還免除制度」があり、博士後期課程の学生向けには、入学年度に、採用時内定候補者を選考する、「返還免除候補者の内定制度」もあります。

4 名古屋工業大学基金

■名古屋工業大学基金博士後期課程学生修学支援事業

授業料免除の資格を有するにも関わらず、申請者多数等の理由から免除不許可となった博士後期課程学生に対し、授業料免除相当額を給付する制度です。

■ひとつくり未来基金修学支援事業

入学科免除を申請した学生のうち、申請者多数等の理由から免除対象者とならなかった入学科全額免除適格者に対し、入学科半額相当額を給付する制度です。

5 その他

大学の推薦が不要の自由応募(直接申請可能)奨学金と、大学の推薦を必要とする給付型又は貸与型奨学金があります。

小畑学長メッセージ

博士号は世界で活動するための強力なライセンスです。
わたしたちは皆さんの博士号取得を全力で支援します！



博士後期課程 専攻紹介

工学専攻

共同ナノメディシン科学専攻

名古屋工業大学・ウーロンゴン大学 国際連携情報学専攻

名古屋工業大学・エアランゲンニュルンベルク大学 国際連携エネルギー変換システム専攻

各専攻紹介
QRコード



各制度・問合せ先等一覧

	制度名等	制度概要等QRコード	担当課	問合せ先
経済的支援制度	1 特別研究員制度		研究支援課	k-kyoufrontier@adm.nitech.ac.jp
	2 特定助手・名工大DC制度		学務課	gakumu-kikaku@adm.nitech.ac.jp
	3 次世代研究者挑戦的研究プログラム		学務課	gakumu-kikaku@adm.nitech.ac.jp
	4 リンナイ奨学財団奨学生			
その他の経済的支援制度	1 入学料・授業料免除		学生生活課	shogaku@adm.nitech.ac.jp
	TA制度		学務課	ingakumu@adm.nitech.ac.jp
	2 RA制度		研究支援課	k-kyoufrontier@adm.nitech.ac.jp
	3 日本学生支援機構による奨学金		学生生活課	shogaku@adm.nitech.ac.jp
	4 名古屋工業大学基金			
	名古屋工業大学基金 博士後期課程学生修学支援事業			
	ひとづくり未来基金修学支援事業			
	5 その他経済的支援			

●本パンフレットは2024年11月現在の情報をもとに作成しています。



国立大学法人

名古屋工業大学

〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町